

教養・基礎教育部門

2018 年度 研究室活動報告

教養・基礎教育部門

教授 木村 正則、准教授 赤羽 仁志、西垣 佐理
講師 シェリダソン ロバート・ジョン

1) 平成30年度活動報告

教養・基礎教育部門の構成員それぞれの専門分野を基盤として、外国語科目（とくに英語）に関連する幅広い研究を行っている。平成30年度は、大卒生の奨学金返済問題を取り上げた高等教育論研究、ミニマリスト・プログラムの標示の理論による日英対照研究、ディケンズ作品との比較によるギャスケル文学の研究、文化に基づく教材開発の研究などが行われた。

2) 主要な研究・教育業績

「著書」

- 1) 西垣佐理. 第10章 二人のフィリップ—『シルヴィアの恋人たち』と『大いなる遺産』に見る男性の夢と挫折—。創立30周年記念 比較で照らすギャスケル文学（日本ギャスケル協会編），大阪教育図書，大阪，127-136（平成30年）。

「原著論文」

- 1) 木村正則. 奨学金の返済における遅延率についての考察—私立大学に対する社会的評価の指標として—。近畿大学教養・外国語教育センター紀要（外国語編），第9巻（1号），21-46（平成30年）。
- 2) Sheridan R., Tanaka K. M. An Interview with Lindsay Clandfield. *The Language Teacher*, **43(2)**, 17-20（平成30年）。
- 3) Sheridan R., Tanaka K. M., Kobayashi J. M. Culture and Constructivism: A New Approach to Student-Centered English Language Education in Japan. 近畿大学教養・外国語教育センター紀要（外国語編），第9巻（2号），33-56（平成30年）。

「その他著作」

- 1) 西垣佐理. *Victorian Nursing Discourse* の系譜—ジェンダーと物語展開（エッセイ）. *ヴィクトリア朝文化研究*, 第16巻, 203-211（平成30年）。

「学会発表」

- 1) 赤尾美和、西垣佐理. SIG JACET 関西教材開発研究会（ポスター発表）. 大学英語教育学会第57回国際大会. 仙台（平成30年）。
- 2) 西垣佐理. 『「比較」で読み解くギャスケル文学—協会創立30周年記念論集を語る』第10章. 日本ギャスケル協会第30回シンポジウム. 東京（平成30年）。
- 3) Sheridan R., Aliponga J., Carlson G., Jackson J. Working Chapters from a Culturally Based

EFL Textbook. A Methodology Workshop, World Englishes, Bilingualism and Cross-Cultural Education in Japan. 西宮 (平成 30 年).

- 4) Sheridan R., Tanaka K. M., Kobayashi J. M. Culture-based Approaches to Language Policy and Material Design. Multidisciplinary Approaches in Language Policy & Planning Conference. トロント (平成 30 年).
- 5) Sheridan R., Tanaka K. M., & Kobayashi J. M. Culturally-based Constructivist Materials Design (教材展示会発表). JALT 2018 全国語学教育学会第 44 回年次国際大会. 静岡 (平成 30 年).

「講演会その他発表」

- 1) 木村正則. 分科会第 2 部研究発表者に対する助言・指導. 第 68 回全国英語教育研究大会 (全英連). 大津 (平成 30 年).
- 2) 池田光穂、赤尾美和、西垣佐理、松田紀子. PBL (問題解決型学習) を目指した英語教材開発. 大学英語教育学会関西支部 2018 年度第 3 回支部講演会. 大阪 (平成 31 年).

3) 研究資金獲得状況

「公的資金」

- 1) Ando K., Sheridan R., Tanaka K., Ando S., Jackson J., Aliponga J., Tang D., Carlson G., Browne C. 科学研究費基盤研究(C)「Multicultural Japan: Effective Methodologies for Teaching Language and Culture to Japanese University Students」(平成 28 年度～平成 31 年度) 4,420,000 円.

4) 各種委員会委員などの兼務業務

ディケンズ・フェロウシップ日本支部大会案内理事補佐 (西垣)

大学英語教育学会関西教材開発研究会副代表 (西垣)

全国語学教育学会大阪支部の企画委員長 (シェリダン)

全国語学教育学会大阪支部 Osaka JALT Journal 編集員 (シェリダン)

大手前大学国際教育インスティテュート大手前大学 IIE ジャーナル第 5 巻レビューアー (シェリダン)